

Apex 300

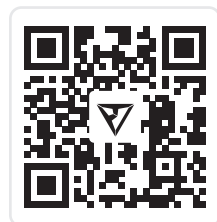
ポータブル電源

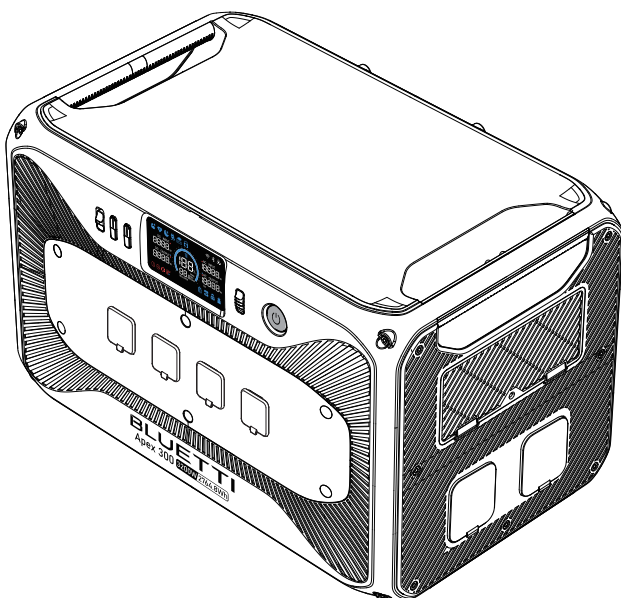
ユーザーマニュアル v2.0

重要なお知らせ

本製品を最適な状態でご使用いただくために、初めて使用する前に本製品を満充電し、最新のファームウェアに更新してください。

手順については、付録の「BLUETTIアプリによるファームウェアの更新」をご参照ください。





⚠️ お願い

1. 初めて使用する前に、本製品を満充電してください。
2. 開放電圧が60Vを超えるソーラーパネルやソーラーパネルのアレイを使用しないでください。本製品のソーラー入力電圧範囲は12V～60Vです。
3. 本製品の充電残量 (SoC) が5%以下になった場合は、速やかに充電してください。充電残量が0%になった場合は、電源をオフにして少なくとも30分間充電してから再起動してください。
4. 本製品を3か月以上使用しない場合は、充電残量が40%～60%になるまで充電し、電源をオフにした状態で保管してください。本製品のバッテリー寿命を長持ちさせるために、3か月ごとに放電と充電を行ってください。AC充電の使用を推奨します。PV充電を使用する場合は、充電電力が100W以上であることを確認してください。

法的情報

著作権 © 2025 Shenzhen Poweroak Newener CO.,LTD 無断複製禁止。

Shenzhen Poweroak Newener CO.,LTDの書面による事前の同意なしに、本書の内容を複製・転載することを禁じます。

声明

BLUETTIの製品およびサービスのご利用には、購入時にご同意いただいた利用規約が適用されます。購入契約によっては、本マニュアルに記載されている一部の内容が適用されない場合があります。契約に別段の定めがない限り、BLUETTIは本マニュアルの内容について、明示または黙示を問わず、いかなる表明または保証も致しかねます。

本マニュアルの内容は予告なく変更される場合があります。最新版はBLUETTI公式ウェブサイトから入手してください。

本マニュアルについてご質問やご不明な点がございましたら、BLUETTIサポートまでお問い合わせください。

Shenzhen Poweroak Newener CO.,LTD

Floor 19, No 1, Kaida'er Group Center Building, No. 168 Tongsha Road, Xinwei Community,
Xili Street, Nanshan District, Shenzhen, China

ウェブサイト: <https://www.bluetti.jp/>

目次

1 安全情報	05
2 同梱品	07
3 Apex 300について	07
3.1 Apex 300の概要	07
3.2 液晶ディスプレイ	08
4 Apex 300の使用	10
4.1 電源ボタン	10
4.2 充電	11
4.3 機器への電力供給	13
5 Apex 300の設定	14
5.1 モード設定	14
5.2 AC充電モード	14
5.3 高出力モード	15
5.4 ECOモード	15
6 本製品の情報確認	16
7 UPS機能	16
8 不安定な電力網適応モード	18
9 拡張バッテリーパックの接続	19
10 電力網入力電流の変更	20
11 メンテナンスとケア	20
12 仕様	21
13 トラブルシューティングとよくある質問	22
付録	24

1. 安全情報

火災、感電、怪我の危険に関する注意事項

警告 - 本製品の使用時は、以下を含む基本的な安全対策を常に守ってください。

- 本製品を使用する前にすべての説明をお読みください。
- 製品の取り扱いには注意し、落下、強い衝撃、傾きを避けてください。
- 怪我のリスクを減らすため、お子様の近くで本製品を使用する場合は、細心の注意を払ってください。
- 指や異物を製品の端子に入れないでください。
- メーカーが推奨または販売していないアクセサリを使用すると、火災、感電、怪我の恐れがあります。
- 接触不良を防ぐため、動作中は製品を移動させないでください。
- 爆発や可燃性液体・ガスの漏れを防ぐため、極端な高温環境にバッテリーを置かないでください。
- 雨中や湿度が高い環境で本製品を使用しないでください。
- 破損または改造されたバッテリーパックや機器を使用しないでください。破損または改造されたバッテリーは予測不能な動作をし、火災、爆発、怪我のリスクが生じる場合があります。
- 極端な低気圧の環境では、爆発や漏れを防ぐため、製品の操作に注意してください。
- 本製品の充電は換気の良い場所で行ってください。
- 誤用すると、製品のバッテリーから液体が漏れ出す可能性があります。液体との接触を避けてください。誤って接触した場合は、水で洗い流してください。液体が目に入った場合は、医師の診察を受けてください。バッテリー液は刺激や火傷を引き起こす可能性があります。
- 火災が発生した場合は、本製品に適した粉末消火器を使用してください。
- 絶対に本製品のバッテリーを火の中に投入したり、熱したオープンに入れたり、切断したりしないでください。
- 電源コード、プラグ、または出力ケーブルが損傷している場合は、本製品を操作しないでください。
- 電源コードやプラグの破損を防ぐため、本製品との接続を外すときは電源コードではなくプラグを引っ張ってください。
- 製品を分解しないでください。修理またはメンテナンスが必要な場合は、有資格のサービス担当者に依頼してください。不適切な再組み立ては、火災や感電の恐れがあります。
- 感電を防ぐため、メンテナンスを行う前に製品のプラグを抜いてください。
- **警告 - 爆発性ガスの危険があります。**バッテリー爆発のリスクを軽減するために、これらの指示、および製品の近くで使用する予定の機器のメーカーが発行した指示に従ってください。
- **警告 - 感電の危険があります。**本製品を動力源とする工具で、建物の壁など、通電部品、電線、またはそれらを含む対象を切断したり、対象に接触したりしないでください。

- 修理は、有資格のサービス担当者が同一の交換部品のみを使用して行ってください。これにより、製品の安全性が確保されます。
-   このマークは、本製品の操作とメンテナンスの前に本製品に付属の説明書の指示を読むことを促すものです。
- 安全のため、コンセントは本製品の近くに設置し、簡単にアクセスできるようにしてください。
- 鉛蓄電池を使用して本製品を充電する場合、または本製品を使用して鉛蓄電池を充電する場合は、個人保護具を着用し、換気に注意してください。
 - a. 保護ゴーグルと保護服の両方を着用してください。バッテリー付近で作業する場合は、目に触れないように注意してください。
 - b. バッテリーや発電機の近くでの喫煙、火花、火気は禁止されています。
 - c. 火花やショートを防ぐため、鉛蓄電池の上に金属製の工具を落とさないようにしてください。

廃棄とリサイクル:

1. 古い電子製品とバッテリーは必ず指定のリサイクルポイントに返却し、無秩序な廃棄物処理を防ぎ、材料のリサイクルを促進してください。
2. 可能な場合は、バッテリーが完全に放電されていることを確認してから、指定されたバッテリー用のリサイクルボックスに入れてください。本製品のバッテリーには潜在的に危険な化学物質が含まれているため、通常のゴミとして廃棄することは厳禁されています。詳細については、バッテリーのリサイクルと廃棄に関する現地の法律および規制に従ってください。
3. 製品の故障によりバッテリーを完全に放電できない場合は、製品をバッテリー用のリサイクルボックスに入れて直接廃棄せず、専門のバッテリーリサイクル会社に処理を依頼してください。

アース接続について (AC充電のみ)

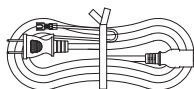
- 本製品を電力網に接続する場合は、適切なアース接続を確保する必要があります。障害が発生した場合、アース接続により感電のリスクを効果的に軽減できます。
- 本製品のAC電源コードには、本製品用のアース線とアースプラグが装備されています。現地のすべての法令と規制に準拠して、アースプラグを適切に設置されたアース付きコンセントに挿入する必要があります。
- 警告 - アース線を不適切に接続すると、感電の恐れがあります。製品が適切にアース接続されているかどうかについてご不明な場合は、有資格の電気技術者にご相談ください。製品に付属のプラグを改造しないでください。コンセントに合わない場合は、有資格の電気技術者に適切なコンセントの設置を依頼してください。

これらの指示を保存してください

2. 同梱品



Apex 300
ポータブル電源



AC充電ケーブル
(1.8メートル[5.91フィート])



車載充電ケーブル
(シガーライター Cigarette lighter - XT60,
2.41ft / 73.5cm)



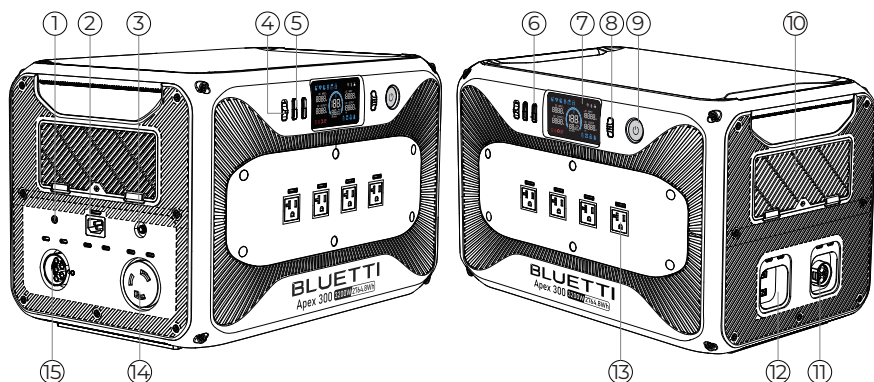
アースネジ
(M5*10, ×1)



取扱説明書と保証書

3. Apex 300について

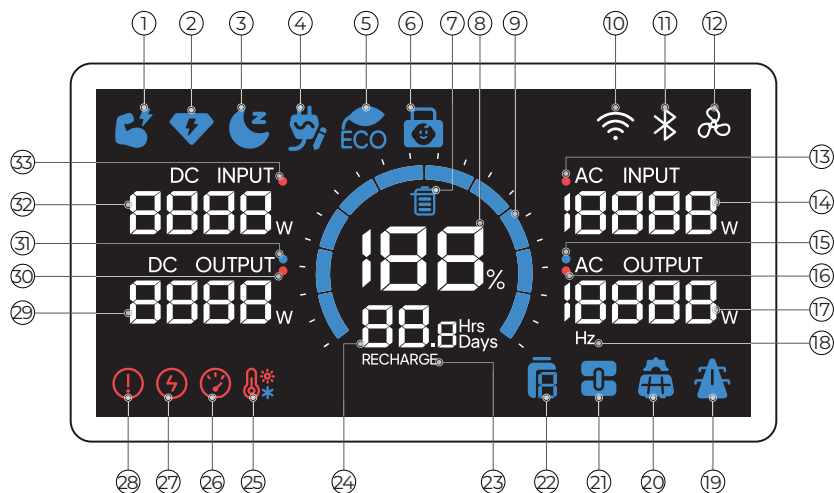
3.1 Apex 300の概要



- ① アース端子*
- ② AC入力ポート
- ③ サーキットブレーカー、手動による復旧が必要です。
- ④ Magic button
- ⑤ ECOモードボタン
- ⑥ AC給電ボタン
- ⑦ 液晶ディスプレイ
- ⑧ 充電モード切替スイッチ
- ⑨ 電源ボタン
- ⑩ 取り外し可能な防塵フィルター
- ⑪ バッテリーパック拡張ポート
- ⑫ DC充電ポート
- ⑬ AC出力ポート
- ⑭ L5-30R AC出力ポート
- ⑮ 予備用

*特定の機器に電力を供給する際のアース接続に使用します。サポートが必要な場合は、当社にお問い合わせいただくか、付録の「アース接続に関するガイドライン」をご参照ください。

3.2 液晶ディスプレイ



- | | | |
|-------------------|----------------|------------------|
| ① 高出力モードオンの表示 | ⑫ ファン作動の表示* | ⑬ 充電通知* |
| ② 急速充電モードオンの表示 | ⑭ AC入力警告 | ⑭ 充電残り時間/放電残り時間* |
| ③ サイレントモードオンの表示 | ⑮ AC入力電力 | ⑮ 高温/低温警告の表示 |
| ④ 出力メモリーモード* | ⑯ AC出力オン* | ⑯ 過負荷警告の表示 |
| ⑤ ECOモードオンの表示 | ⑰ AC出力警告 | ⑰ 過電流警告の表示 |
| ⑥ チャイルドロックオンの表示 | ⑱ AC出力電力 | ⑱ 故障警告の表示 |
| ⑦ バッテリー充電上限・放電下限* | ⑲ AC周波数切替の表示 | ⑲ DC出力電力 |
| ⑧ バッテリー容量 | ⑳ 電力網接続の表示* | ⑳ DC出力警告 |
| ⑨ 充放電インジケーター* | ㉑ ソーラー発電接続の表示* | ㉑ DC出力オン* |
| ⑩ Wi-Fi接続の表示 | ㉒ AC並列接続の表示 | ㉒ DC入力電力 |
| ⑪ Bluetooth接続の表示 | ㉓ 拡張バッテリーの表示* | ㉓ DC入力警告 |

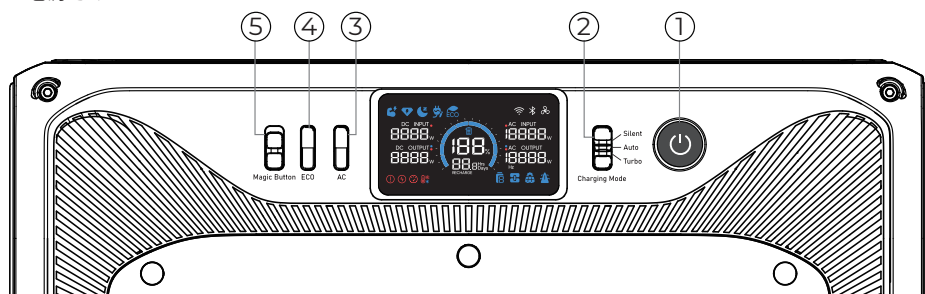
* 出力メモリーモード: SoCが0% (または下限値) になって自動的にシャットダウンした後、電力網が接続されて充電が再開すると、前回のAC出力状態に復帰します。

* バッテリー充電上限・放電下限: SoCの上限値 (SoCがこの設定値に達すると電力網からの充電が停止します) SoCの下限値 (SoCがこの設定値に達するとバッテリーの放電が停止します)

- * **充放電インジケーター:** 充電のみの場合、青いリングは10個のセグメントで構成されます。現在の充電残量に対応するセグメントのみが点滅し、他のセグメントは常時点灯または消灯します。
放電のみの場合、青いリングは10個のセグメントで構成されます。現在のバッテリー容量が0%～10%以下の場合、最初のセグメントが点灯し、2～10番目のセグメントは消灯します。現在のバッテリー容量が10%超～20%の場合、最初のセルと2番目のセグメントが点灯し、3～10番目のセグメントは消灯します。以下同様となり、現在のバッテリー容量が90%超～100%の場合、10個のセグメントがすべて点灯します。
充放電を同時に行っている場合は、充電状態の表示となります。
- * **ファン作動の表示:** ファンの作動時に、このアイコンが表示されます。ファンに異常があると、このアイコンが点滅します
- * **AC出力オン:** このアイコンが表示されている場合、現在の出力が表示されています。
- * **電力網接続の表示:** このアイコンが表示されている場合、AC電源（商用電源）でApex 300を充電中です。
- * **ソーラー発電接続の表示:** このアイコンが表示されている場合、ソーラー発電の入力がオンになっています。
- * **拡張バッテリーの表示:** このアイコンが表示されている場合、拡張バッテリーの接続に成功しています。接続されている拡張バッテリーの数が表示されます。
- * **充電通知:** このアイコンが表示されている場合、充電が必要です。
- * **充電残り時間/放電残り時間:** 現在の状態での充電/放電の残り時間が時間単位で表示されます。
- * **DC出力オン:** このアイコンが表示されている場合、現在の出力が表示されています。

4. Apex 300の使用

4.1 電源ボタン



① 電源を入れる

電源ボタンを押します。ボタンが点灯している場合、Apex 300がスタンバイ状態であることを示します。

電源を切る

電源ボタンを約2秒間長押しすると、本製品の電源が切れます。

② 充電モードの切り替え

Apex 300の充電モード切替スイッチを上位置(↑)にすると「サイレント充電」に、中間位置(〇)にすると「標準充電 (Auto)」(携帯電話のアプリで設定可能)に、下位置(↓)にすると「急速充電」に充電モードが切り替わります。並列接続モードでは、充電モード切替スイッチの機能は無効となります。

注意事項:

1. 充電モードをアプリでリモート設定する場合、充電モード切替スイッチを「標準充電 (Auto)」に切り替えてください。
2. 並列接続モードでは、すべての製品の充電モード切替スイッチを「標準充電 (Auto)」に切り替えてください。この場合、充電モードはアプリの設定に従います。

③ AC給電のオン/オフ

Apex 300の電源が入っている状態で、AC給電ボタンを押すとAC給電の出力がオンになり、もう一度押すとオフになります。

④ ECOモードのオン/オフ

Apex 300の電源が入っている状態で、ECOモードボタンを押すとECOモードがオンになり、もう一度押すとオフになります。アプリからも設定することができます。

⑤ マジックボタン

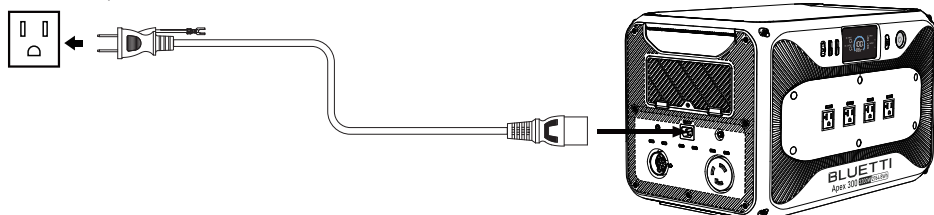
機能はアプリ経由でカスタマイズおよび設定できます。

注意: Apex 300の電源が入っている状態で、いずれかのボタンを押すと液晶ディスプレイの表示がオンになります。

4.2 充電

4.2.1 AC充電

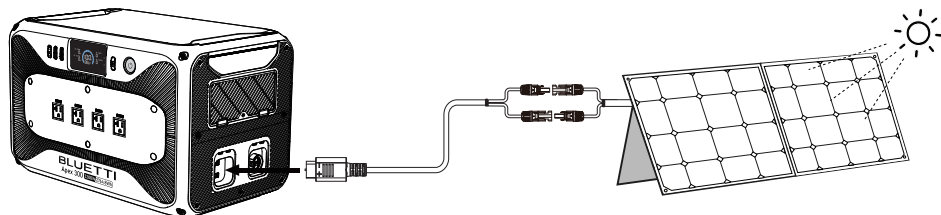
標準充電ケーブルによる充電: 標準のAC充電ケーブルの一端を商用電源のACコンセントに接続し、もう一端をApex 300のAC充電入力ポートに接続します。



注意: 本製品のAC充電ケーブルを本体のAC出力ポートに差し込まないでください。接続されている機器が損傷する恐れがあります。

4.2.2 ソーラーパネルによる充電

十分な日光があり、ソーラーパネルの状態が良好であれば、ソーラーパネルを使用してApex 300を充電できます。下の図に示すように、標準装備のソーラー充電ケーブルを介して2枚のソーラーパネルとApex 300を接続します。

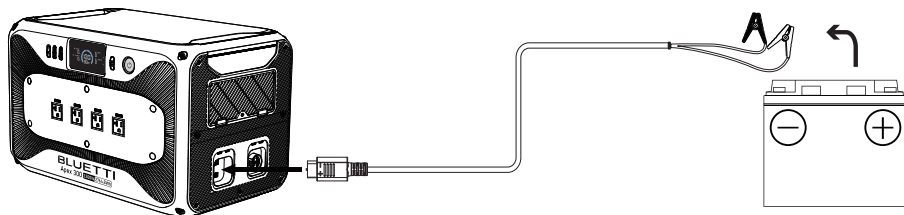


注意: ソーラーパネルのアレイが次の要件を満たしていることを確認してください。

開放電圧: 12V~60V 電流: 最大20A 出力: 最大1200W。

4.2.3 鉛蓄電池による充電

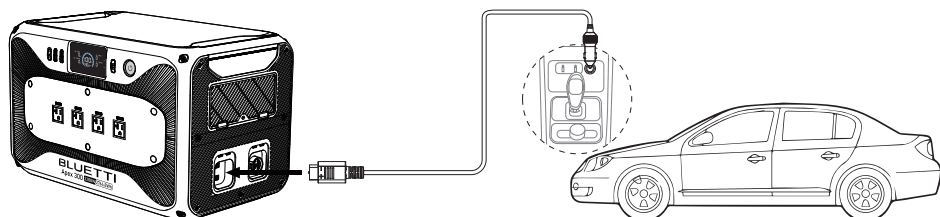
下の図に示すように、オプションの鉛蓄電池充電ケーブルの一端をApex 300のXT60に接続し、もう一端を正極(赤)と負極(黒)の極性を間違えないように鉛蓄電池に接続します。電源ボタンを押すと、充電が開始されます。鉛蓄電池の最大充電電流は20Aです。



4.2.4 車載充電 (12V/24V)

下の図に示すように、車載シガーソケット (12V/24V) に接続して、Apex 300を充電します。満充電になると、Apex 300は充電を自動的に停止します。車載シガーソケット (12V) の出力は96W、車載シガーソケット (24V) の出力は192Wです。実際の充電電力は車両の出力状況や環境条件によって異なります。車載充電を使用するための条件は次のとおりです。

- 車両が電力を出力できる状態にあること。
- 充電中は車両のエンジンを作動させておくこと。



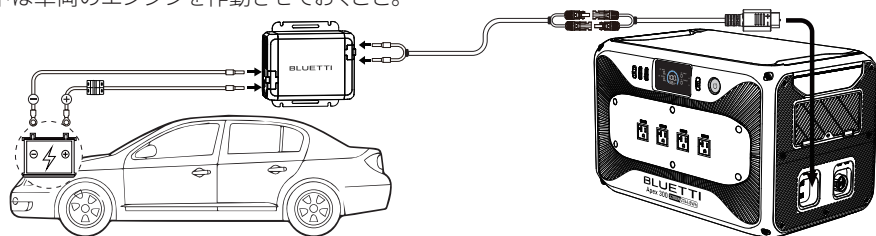
注意: 車両が電力を出力できる状態にあること、および充電中に車両のエンジンが作動していることを確認し、車両の始動用バッテリーの過放電を防止してください。

4.2.5 車載急速充電

下の図に示すように、オプションのBLUETTI車載急速充電モジュールに接続して、Apex 300を充電します。実際の充電電力は車両の出力状況や環境条件によって異なります。

車載充電を使用するための条件は次のとおりです。

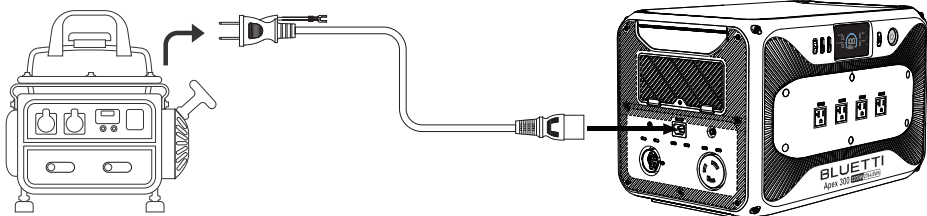
- 車両が電力を出力できる状態にあること。
- 電中は車両のエンジンを作動させておくこと。



注意: 車両が電力を出力できる状態にあること、および充電中に車両のエンジンが作動していることを確認し、車両の始動用バッテリーの過放電を防止してください。具体的な使用方法については、BLUETTI車載急速充電のユーザーマニュアルをご参照ください。

4.2.6 発電機による充電

下の図に示すように、AC充電ケーブルで発電機 (ガソリン、プロパン、またはディーゼル発電機) の出力ポートに接続して、Apex 300を充電します。バッテリーのSoCが100%まで充電されると、充電は自動的に停止します。

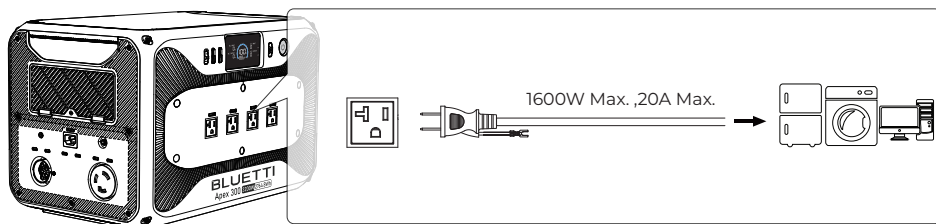


注意:

- 発電機が供給する電圧・周波数の純正弦波出力がApex 300に適合していることを確認してください。発電機の電力が本製品の充電電力より大きいことを確認してください。
- 発電機でApex 300を充電する場合は、電力網適応モードをオンにすることをお勧めします。

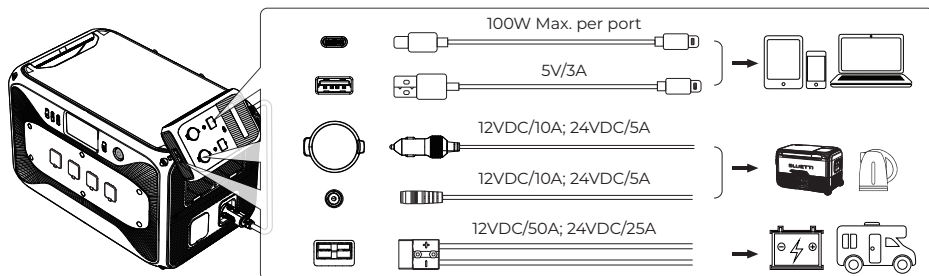
4.3 機器への電力供給

AC電源コンセント



注意: 本製品と接続されている機器をメンテナンスする際は、必ず機器のプラグをコンセントから抜いてください。AC出力がオフの状態でも、プラグを抜いて本製品との接続を完全に切断する必要があります。

DC出力



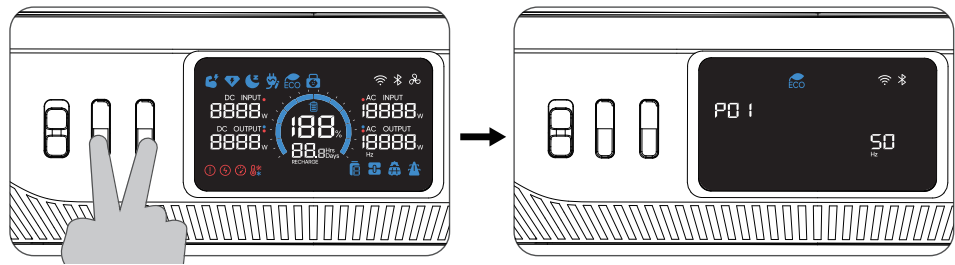
注意: DC出力機能を使用するには、BLUETTIアクセサリのHub D1 DC出力ボックスが必要です。具体的な使用方法については、Hub D1のユーザーマニュアルをご参照ください。

5. Apex 300の設定

Apex 300の設定はボタンまたはアプリで行えます。詳細な設定やより包括的な機能(不安定な電力網適応モード、UPSモード、電力網の最大入力電流の設定、ECOモードの詳細設定など)についてはアプリで行う必要があります。BLUETTIアプリでApex 300を制御してください。詳細については、アプリのマニュアルをご参照ください。

5.1 モード設定

モード設定の開始: 電源を入れた後、AC給電ボタンとECOモードボタンを同時に約2秒間長押しすると、モード設定画面が表示され、周波数のアイコンが点滅します。

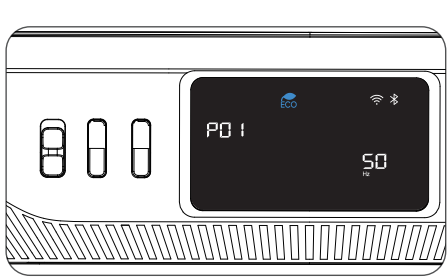


モード設定の終了: AC給電ボタンとECOモードボタンをもう一度約2秒間長押しすると、モード設定を終了します。

1分間操作しないと、Apex 300はモード設定を自動的に終了し、変更は保存されません。

注意: 設定モードで設定を変更します。

- 設定前にAC出力をオフにしてください。
- ECOモードボタンで設定項目を選択し、AC給電ボタンで変更します。



画面コード	設定
P01	周波数
P03	AC充電モード
P04	高出力モード
P05	ECOモード
P06	Bluetooth
P07	Wi-Fi
P08	チャイルドロック

5.2 AC充電モード

Apex 300には標準、急速充電、サイレントという3つの充電モードがあります。初期設定では、本製品は標準モードで充電を行います。

充電モード	AC 入力	DC 入力	AC+DC 入力	その他の説明
標準モード	最大 1,440W	最大 1,440W	最大 1,440W	日常的な充電に推奨
急速充電 モード	最大 1,440W	最大 2,400W	最大 3,840W	充電時間が気になる場合 (できるだけ早く充電したい)に推奨
静音	最大 500W	最大 500W	最大 500W	夜間など騒音が気になる場合に使用

注意: 上記データは参考値です。

5.3 高出力モード

消費電力が大きい機器に電力を供給する場合は、高出力モードをオンにします。初期設定では、高出力モードはオフとなっています。Apex 300は電気ケトルや電気毛布、同様の加熱機器など、消費電力が大きい純抵抗負荷式の機器に電力を供給できます。

備考:

- 消費電力が大きい機器とは、消費電力が3200W超、6400W未満の抵抗負荷式の機器を指します。
- 高出力モードでは、消費電力が大きな機器の実際の動作電力は定格電力よりも小さくなります。

5.4 ECOモード

ECOモードは省電力モードのことで、初期設定ではオンになっています。このモードでは、Apex 300のDCおよびAC出力が低消費電力（初期設定では、ACは10W、DCは5W。アプリで設定可能）または無負荷の場合、設定時間が経過すると自動的にApex 300の電源が切れます。消費電力が小さい機器を接続する場合は、ECOモードを解除する必要があります。

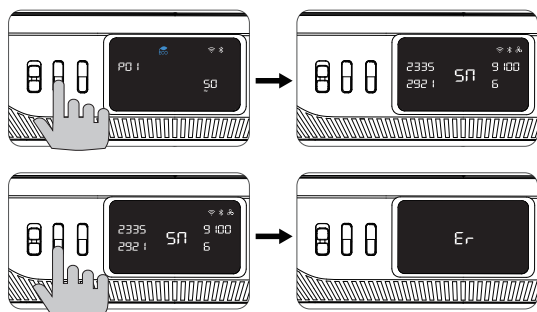
注意:

- ECOモードボタンを押すと、DC/AC-ECOモードを同時にオン/オフできます。画面の右上に「ECO」アイコンが表示されている場合、ECOモードがオンになっています。もう一度ECOボタンを押すとアイコンが消え、ECOモードがオフになります。
- BLUETTIアプリで個別に制御することもできます。
- 60W以下の小型の機器や照明、冷蔵庫などの重要な機器を接続する場合は、ECOモードを無効にしてください。
- 初期設定では、ACは10Wで4時間、DCは5Wで4時間です。

6. 本製品の情報確認

本製品の情報は設定モードで確認できます。

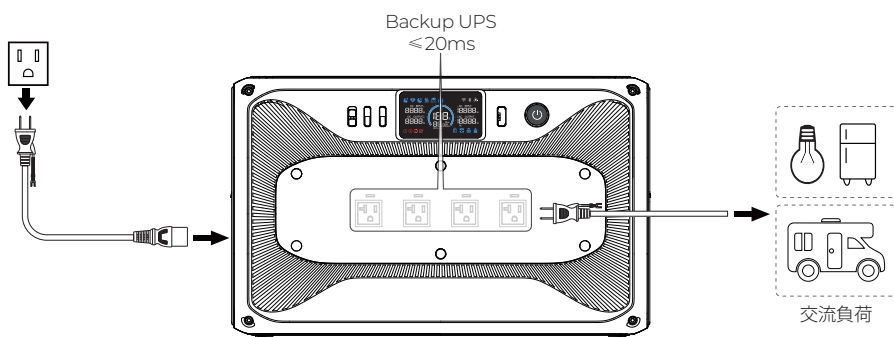
- P01画面を表示させ、ECOモードボタンを長押しするとシリアルナンバーを確認できます。
- さらにECOモードボタンを約2秒間長押しすると、他の項目を確認できます。
- 「故障履歴」の画面で、AC電源ボタンを約2秒間長押ししてから放すと、履歴が消去されます。



画面コード	情報
SN	シリアル番号 (SN): 左から右、上から下に 2335910029216と読みます。
Er	エラーコード
HI	故障履歴
UE	バージョン

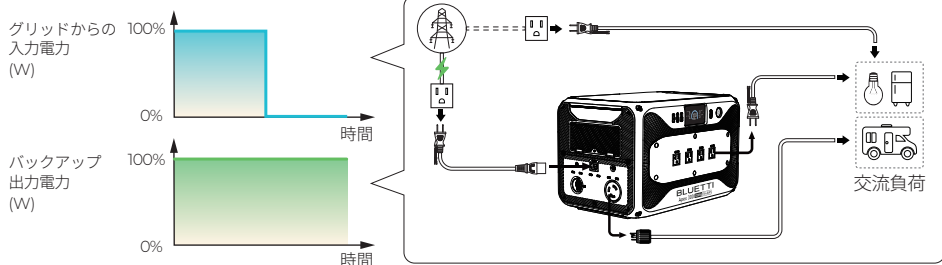
7. UPS機能

Apex 300を商用電源のコンセントに接続すると、接続されている機器を動作させる電力を直接コンセントから取得します。機器をAC出力ポートに接続している場合、停電になると即座にバッテリーからの給電に切り替わります。UPSモードはアプリで設定します。



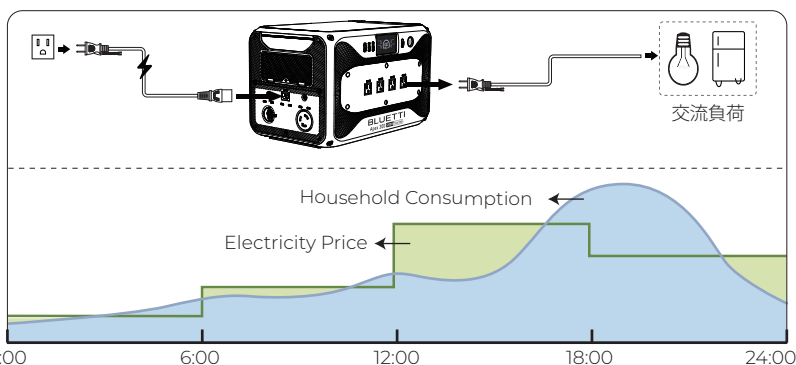
• 標準モード

このモードでは、商用電源とソーラーパネルが同時にApex 300と接続されたバッテリーを100%まで充電します。商用電源が正常に供給されている場合は、優先的に商用電源を使用して機器に電力を供給します。商用電源が遮断された場合は、Apex 300から機器に電力が供給されます。



• 時間制御モード

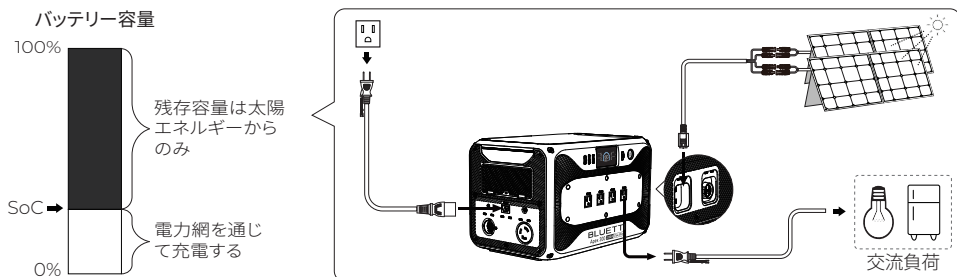
電力需要のオフピーク時にApex 300を充電し、ピーク時の家庭の電化製品への電力供給をまかなうことで、電気代を節約できます。



期間	充電	放電	放電	放電
負荷電力	電力網	Apex 300+PV	Apex 300+PV	Apex 300

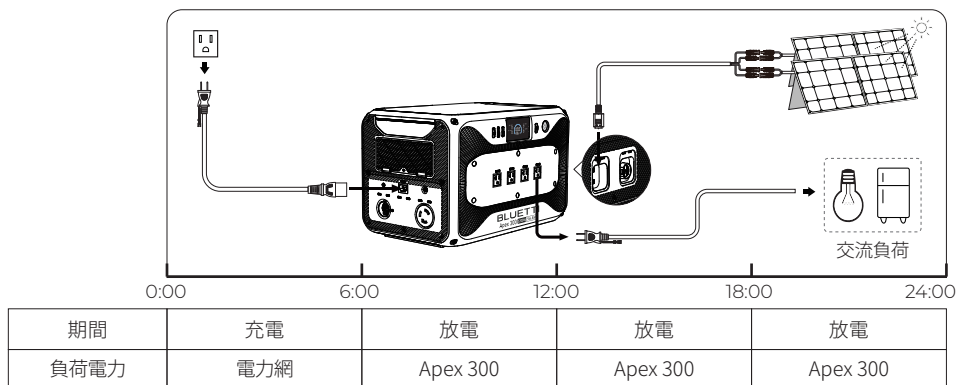
• ソーラー発電優先モード

このモードは太陽光に恵まれている地域に適しており、ソーラーエネルギーを効率的に利用することができます。このモードでは、Apex 300は最初に電力網から設定された充電残量まで充電した後、ソーラー発電による充電を優先に切り替えます。



・ユーザーカスタムモード

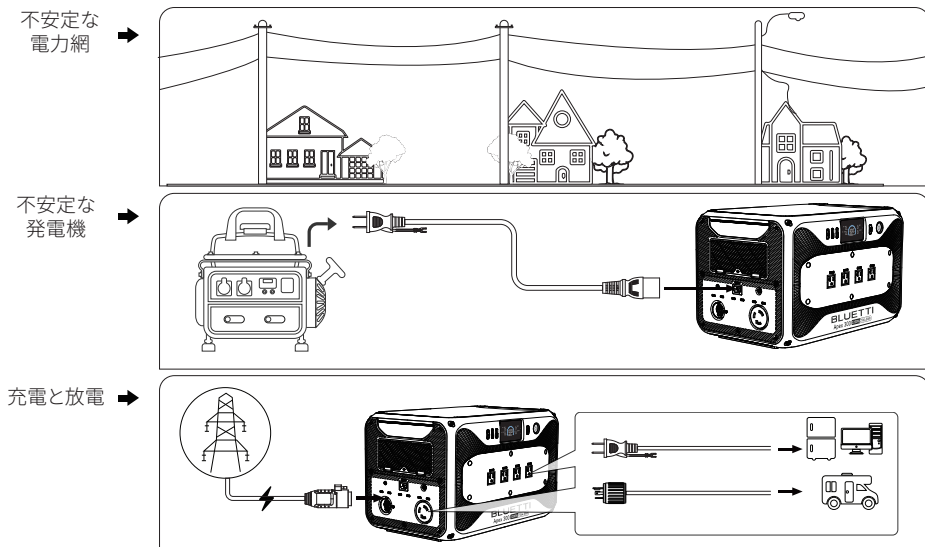
充電/放電スケジュールのカスタマイズと充電残量の制限を行い、スケジュールと電力網入力スイッチを制御します。



注意: データサーバやワークステーションなど、高性能なUPSを必要とする機器には適していません。BLUETTIは、上記の制限に違反することによって生じた問題について、一切の責任を負いかねます。

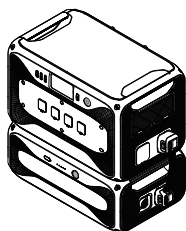
8. 不安定な電力網適応モード

発電機で充電する場合や電力網の電圧が不安定な場合は、アプリでこのモードを有効にしてください。Apex 300は、充電パラメータをインテリジェントに調整することによって電力の変動に対応し、本体と接続された機器を電力品質の変化によって引き起こされる潜在的な問題から保護します。

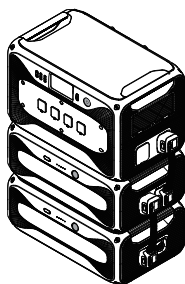


9. 拡張バッテリーパックの接続

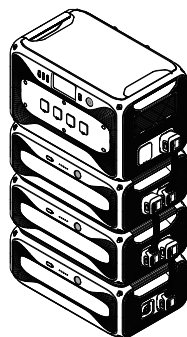
バッテリー拡張ケーブルで最大6台のB300Kバッテリーを接続し、最大容量19,353.6Whを実現できます。



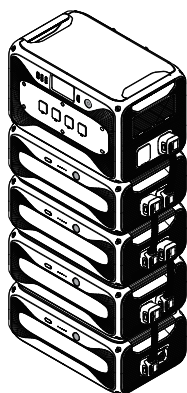
Apex 300 + 1*B300K



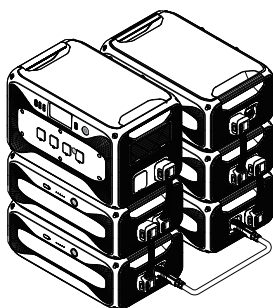
Apex 300 + 2*B300K



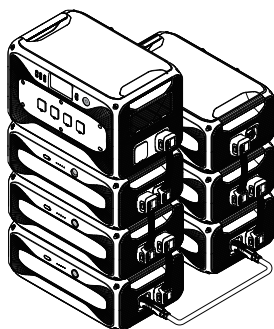
Apex 300 + 3*B300K



Apex 300 + 4*B300K



Apex 300 + 5*B300K



Apex 300 + 6*B300K

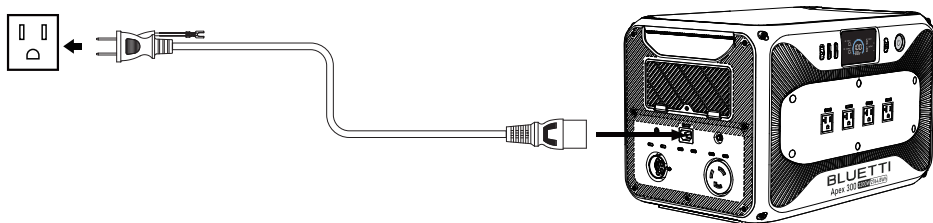
注意:

- 接続する前にはすべての機器の電源を切ってください。
- Apex 300の電源を入れると、バッテリーが自動的にオンになります。機器を積み重ねて使用することを推奨します。
- 2台以上のB300Kバッテリーを接続する場合は、金属ブラケットとねじで機器を壁にしっかりと取り付けることをおすすめします。
- Apex 300はB300およびB300Sバッテリーパックと互換性がありますが、混在での使用は推奨しません。

10. 電力網入力電流の変更

電力網入力電流を15Aに設定可能です。

* 15Aを超える変更については、BLUETTIサポートにお問い合わせください。また、電気技術者に依頼して家庭内の電気回線が設定された電流に対応していることを確認し、BLUETTIの専用充電ケーブルをご購入ください。



11. メンテナンスとケア

- 充電残量が5%に低下したら、速やかに充電してください。
- 保管する前に、充電残量が40%～60%になるまで充電し、電源を切ってから、すべての電氣的な接続を取り外してください。
- 涼しく乾燥した場所に保管し、可燃物から離してください。
- 安全な保管温度: $-10^{\circ}\text{C} \sim 40^{\circ}\text{C}$ ($14^{\circ}\text{F} \sim 104^{\circ}\text{F}$)。保管期間が1か月を超える場合、目標とする保管温度の範囲は $-10^{\circ}\text{C} \sim 35^{\circ}\text{C}$ ($14^{\circ}\text{F} \sim 95^{\circ}\text{F}$)です。
- バッテリーの健康度を維持するために、3か月ごとに完全な充放電サイクルを行ってください。
- 長期間の保管は避けてください。性能や寿命に影響を与える可能性があります。

保管中または起動中に充電が0%になった場合：

- 直ちに電源を切ってください。
- 48時間以内に充電してください。
- 充電する前に、本製品を $5^{\circ}\text{C} \sim 35^{\circ}\text{C}$ ($41^{\circ}\text{F} \sim 95^{\circ}\text{F}$)で6時間安置してください。
- AC電源による充電を推奨します。ソーラー充電を使用する場合は、入力が100W以上であることを確認してください。

12. 仕様

モデル	Apex 300
バッテリー容量	2764.8Wh/51.2V/54Ah
電池タイプ	LFP
定格出力	3200W
AC+DC充電電力	最大3840W
重量	約38kg
寸法	525mm×327mm×320mm
充電環境温度範囲	0℃～40℃
放電環境温度範囲	-20℃～+40℃
保管環境温度範囲	-20℃～+40℃
使用環境湿度範囲	10%～90%
防水等級	IP20
AC出力パラメータ	
5-20R(×4) コンセント	100VAC, 50/60Hz, 20A Max., 总功率3200W
L5-30Rコンセント	100VAC, 50/60Hz, 30A Max., 3000W Max.
AC入力パラメータ	
AC (Only Input):	100VAC, 50/60Hz, 15A Max.
入力電源 (標準充電ポート)	最大AC消費電力1500W (充電+バイパス)
DC入力パラメータ(XT60PM-M)	
DC/PV Port (x2) 種類	XT60PM-M、12V-60VDC、20A Max., 1200W Max. (各ウェイPVの最大出力は1200W、2ウェイの最大機能は2400Wです)
拡張ポート	
定格電圧	51.2VDC, 90A Max.

13. トラブルシューティングとよくある質問

エラーコード	説明	解決策
E001	インバーターの過負荷	• 本製品の電力使用状況を確認してください。 • 負荷が高すぎる場合は、負荷を減らしてください。
E002	インバータ過熱保護、AC出力オフ	• 機器の温度が下がるまで、10分間ほどお待ちください。 • AC出力を再度オンにします。
E003	インバーター短絡	• 本製品に短絡がないか確認してください。 • 電源を切って、修理します。
E033	ソーラー発電の過電圧	• PV入力電圧が12V～60Vの範囲内であることを確認してください。
E039	ソーラー発電の過熱	• 機器の温度が下がるまで、10分間ほどお待ちください。 • PV入力を再度有効にします。
E085	充電温度が高すぎる	• 機器の温度が下がるまで待ってから、ご使用してください。
E086	充電温度が低すぎる	• 本製品を環境温度0°C～40°C (32°F～104°F) の範囲内に置いてください。
E087	放電温度が高すぎる	• 機器の温度が下がるまで待ってから、ご使用してください。
E088	放電温度が低すぎる	• 本製品を環境温度-20°C～40°C (-4°F～104°F) の範囲内に置いてください。
E115	電力網の周波数が高い	• 家庭の電力網周波数を確認します。 • 必要に応じて、電力会社に連絡してください。
E116	電力網の周波数が低い	• 家庭の電力網周波数を確認します。 • 必要に応じて、電力会社に連絡してください。
その他	/	• BLUETTIサポートにお問い合わせください。

よくある質問 (FAQ)

Q1: 所有している機器が本製品に適しているかどうかを知るには？

A: 総消費電力3200W以下の機器が適しています。モーターやコンプレッサーを搭載した一部の機器は、定格電力の2～4倍の起動電力を必要とする場合があります、Apex 300が容易に過負荷となる可能性があります。

Q2: 本製品はサードパーティ製のソーラーパネルで充電できますか？

A: はい、できます。開放電圧が12V～60VでMC4コネクタを備えたサードパーティ製のソーラーパネルをご利用ください。種類の異なるソーラーパネルを混在させることは避けてください。

Q3: 同時に充電と放電ができますか？

A: はい、できます。Apex 300は充電しながらの放電に対応しています。

Q4: 充電電力が頻繁に低くなるのはなぜですか？

A: バッテリーを保護して寿命を延ばすために、内蔵BMSによりバッテリーの温度と充電残量に応じて充電電力が自動調整されています。

Q5: 動作時間の計算方法は？

A: 動作時間 = バッテリー容量 x DoD x η ÷ (負荷 + Apex 300本体の消費電力)

注: DoD (放電深度) は95%です。 η (インバーター効率) が90%以上です。

Apex 300本体の消費電力は約20W。

Q6: シガーソケットを備えたディーゼルヒートポンプを使用すると警告が表示されるのはなぜですか？

A: ポンプが動作するには、大きな起動電力を必要とする場合があります。互換性のあるアダプターを使用して、AC電源コンセントでポンプを起動・運転してください。

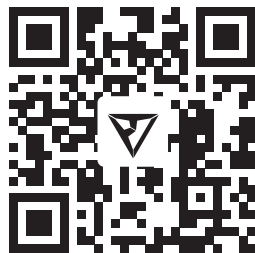
付録

BLUETTIアプリによるファームウェアの更新

ファームウェアを最新の状態に保つことは、最適なパフォーマンスを得るために重要です。Elite 200 V2を例に挙げて。

1. BLUETTIアプリをダウンロードする

QRコードをスキャンするか、AppStoreまたはGooglePlayで「BLUETTI」を検索してアプリをダウンロードします。APP ユーザーマニュアルはAPP上で閲覧できます。操作説明書を参照してください。



2. ログインまたはサインアップ

BLUETTIアカウントでログインします。アカウントがない場合は、画面の指示に従ってアカウントを作成します。



3. 本装置をバインドします

- [デバイスの追加]を直接タップするか、[マイデバイス]>[デバイスの追加]にアクセスしてプロセスを開始します。
- 使用可能なデバイスリストから本装置を選択するか、[手動で追加]を選択して本装置のシリアル番号(SN)を入力します。
- または、ホームページまたは[デバイスの追加]ページで[スキャン]をタップして、QRコードでバインドします。



4. Bluetooth経由で接続

[マイデバイス]ページで、本装置をタップし、接続方法としてBluetoothを選択します。



5. ファームウェアのアップデートを確認する

設定歯輪图标をクリックして[設定]メニューにアクセスし、[ファームウェアのアップグレード]を選択します。アプリは、本装置で利用可能な最新のファームウェアバージョンを確認します。

6. アップデートをダウンロードしてインストールします

新しいファームウェアアップデートが利用可能な場合は、「アップグレード」をタップし、画面の指示に従います。

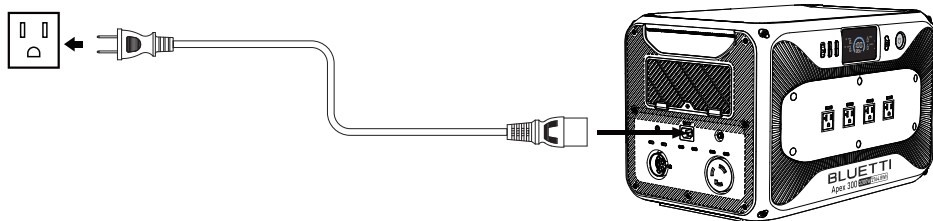


メモ:

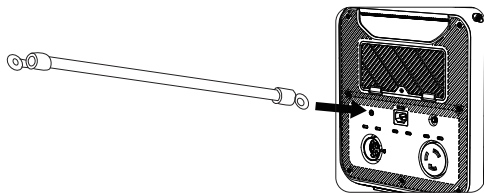
- 更新中も本装置の電源がオンで接続されたままであることを確認してください。
- スマートフォンと本装置を近づけてください(推奨範囲:5m)。
- 完了するまでアプリを終了しないでください。

接地ガイドライン

接地端子は、本装置が2ピンケーブルを使用してグリッドに接続されている場合、または壁のコンセントの接地が効果的でなく、接続されたデバイスが金属ケースを備えている場合にのみ使用してください。



接地にはOT端子付きのケーブルを使用してください。一方の端を接地ネジで接地端子に接続し、もう一方の端を壁のコンセントまたは家庭用配電ボックスのアースに接続します。



公式サイト :<https://www.bluetti.jp/>

直販店 :〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町 14 番地

BLUETTI ストア秋葉原店

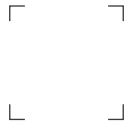
カスタマーサービス

電話番号 : **047-710-7836**(月曜日 - 金曜日 9:30-17:00)

E メール : sale-jp@bluettipower.com

メンテナンス :〒271-0092 千葉県松戸市松戸 2303-14





証 書

製造日: _____

QC: _____

Just Power On

P/N: 17.0303.0867-01A1